



馬込だより

第552号

令和7年6月25日発行

大田区立馬込小学校

校長 山本 秀一

レジリエンス

校長 山本 秀一

今年度の学校経営計画に「レジリエンスの向上」という項目を掲げています。困難な状況にあっても、それを柔軟に受け入れる、適応する、緩やかに乗り越える、そんな力をもったこどもであってほしいと願っています。

朝、登校を迎えていると、わあっとかけて寄ってくる子たちがいます。お目当ては、私が持っているクマ「あいくー」のぬいぐるみ。



朝、このあいくーにタッチすると、ラッキーなことがある…とされています。それはあながちうそでもなく、これまでも「難しい問題が解けた」「先生にほめられた」「おかわりじゃんけんに勝った」などといった、よい報告を受けています。朝の足取りがとても重たいけれど、あいくーにしっかりとタッチしてからがんばって教室に向かう子もいます。

これまで何度かいろいろな形で紹介したことがありますが、ここであらためて…。あいくーは、福島県会津若松市に住む庄子やう子さんの作品です。庄子さんは、東日本大震災の際に起きた原発事故によって、ふるさとの大熊町から突然の一斉避難を余儀なくされた方々の一人です。避難先でのつらく不安な日々の中で、「絶対に負けない、自立してみせる」と気持ちを奮い立たせ、仲間と共にあいくー制作を始めたのだそうです。クマのキャラクターはふるさと大熊町に因むもの、そして名前は漢字で書くと「會空」…避難先の会津の空を意味し、自分が見上げた空はふるさとの空へと続いている、というのが込められているのだそうです。またあいくーは手足が動き、立ち上がることもできますが、これは「自立」を意味しています。表情の愛らしさから、こどもたちは喜んでタッチしていくのですが、そのときの私の思いは「今日も楽しく頑張って！ちょっとしたことで負けるな！前向きな気持ちを大切に！」という緩やかなエールです。校長室には大小2頭が控えていて、最近ミニの方に4年生の子が作ってくれた折り紙の黄色いランドセルを背負わせてみました。(似合います！)

誰でもうまくいかないことはいろいろある。時には逃げることもあってもいいけれど、自分の気持ちを前に向かせて「今日はこれに挑戦してみよう」という気持ちもぜひもってほしい。

あいくーと一緒に、今日も静かに応援します。

7月の生活目標「みんなで使うものは大切にしよう」

生活指導部

学校には、教室、トイレ、図書室の本など、「みんなで使うもの」がたくさんあります。そういうものを使う時は、次に使う人の気持ちを想像してみましょう。汚れていると、悲しい気持ちになります。きれいな状態だと、みんなが気持ちよく使えます。また、もっときれいにしたいという気持ちも生まれるでしょう。ちょっとした心遣いで、みんなで使うものを大切にしましょう。

<7月の行事予定表>

日	曜	行事予定
1	火	特別時程 午前授業 個人面談④
2	水	特別時程 午前授業 個人面談⑤
3	木	音楽鑑賞教室(5年)
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 委員会 低PUT
8	火	安全指導日
9	水	特別時程 高PUT
10	木	社会科見学(6年)
11	金	放送集会
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会 クラブ 避難訓練
15	火	5時間授業 いきいきタイム
16	水	
17	木	5時間授業 給食終 大掃除
18	金	特別時程 終業式
19	土	PTA みずあそび 馬込わくわく体験会 2025
20	日	
21	月	海の日 夏季休業日始
22	火	夏季水泳(6・5年)
23	水	夏季水泳(4・3年)
24	木	夏季水泳(2・1年)
25	金	夏季水泳(5・6年)
26	土	
27	日	
28	月	夏季水泳(3・4年)
29	火	夏季水泳(1・2年)
30	水	夏季水泳(6・5年)
31	水	夏季水泳(4・3年)
8/1	木	夏季水泳(2・1年) 8/4まで

8・9月の予定

8月21日(木) 全校登校日
8月29日(金) 夏季休業日終
9月1日(月) 2学期始業式



今号より馬込だよりは、保護者用まなびポケットでの配信となっております。「配布文書」チャンネルに掲載されておりますので、ご確認ください。

また、学校ホームページでも掲載されております。学校関係者、地域へはこれまでどおり紙で配布します。紙でほしい場合は教員室前からお取りください。

3年生社会科見学

3年担任

6月12日(木)に社会科見学で「大田市場」、「トラクターミナル」、「野鳥公園」、「海苔のふるさと館」に行きました。最初の大田市場では、たくさんの野菜や果物が並ぶ様子に子どもたちは目を輝かせていました。次のトラクターミナルでは、トラックが荷物を積んで出発する様子を見学しました。野鳥公園では、自然の中にいるさまざまな鳥を観察したり、施設に設置されている双眼鏡を使って鳥を探したりする体験に夢中になる子どもも多く、自然の大切さについても学ぶことができました。最後の海苔のふるさと館では、海苔の育ち方や歴史について知ることができました。社会で学んでいる内容を実際に見て・聞いて・体験することで理解を深めることができました。保護者の方には、様々なご協力をいただき、ありがとうございました。



水泳学習

体力向上委員会

6月2日(月)から水泳学習が始まりました。昨年度、校舎の修復工事により全学年実施できませんでした。はじめて馬込小学校のプールに入ること子どもたちもいれば、久しぶりに水泳学習をすることも子どもたちもいます。楽しみにしている気持ちはもちろん、不安な気持ちを抱えている子もいます。プール開きでは、今の気持ちや目標を言葉にした代表児童の話の聞き、校長先生から3つの合言葉が伝えられました。「あんぜんに」「たのしく」「いっしょうけんめい」です。この言葉から各学年の実態や発達段階を踏まえて学習のめあてを子どもたちに伝えています。事前学習では、プールの約束や水泳学習の流れ(プールの入り方や笛の合図)を全学年で動画を視聴し、また人数確認(パディ)の練習をしている学年もありました。各学年、安全を第一に、楽しく一生懸命取り組めるように日々の水泳学習の指導をしています。5年生、6年生では着衣水泳があり、自分で命をつなぐための学習も行います。天候にも恵まれて水泳学習を計画どおりに進めることができます。夏季休業中にも夏季水泳指導を行います。引き続き、本校の水泳学習のご協力とご理解をお願いします。

4年水道キャラバン

4年担任

6月3日(月)の1・2時間目に、体育館で「水道キャラバン」が行われました。

水の大切さや、下水道の仕組み、汚水がどのようにきれいになっていくのかを実験を通して、楽しく学びました。

ろ過のしくみや水をためるタンクの工夫などを見て、水が使えるまでに多くの手間がかかっていることを知り、驚いている様子も見られました。

中には、「お風呂の水は、2リットルのペットボトルが約100本分!」と驚いた声も。学んだことを通して、水を大切にしようという気持ちが高まっていました。



馬込わくわく体験のお知らせ

副校長

子どもたちにとって、体験活動は成長を促し、豊かな人間性を育む上で非常に重要です。体験活動を通じて、子どもたちは主体的に考え行動する力を養います。また、地域の方や異年齢の子どもとの交流を通じて、協調性やコミュニケーション能力も高まります。

今年度も夏の「馬込わくわく体験」を実施いたします。馬込小学校では「スクールサポートまごめ」(地域学校協働本部)が主体となり運営しております。今年度も、子どもたちがわくわくするようなすてきな講座ばかりです。保護者の方が参加できる講座もたくさんあります。ぜひ、ご参加ください。

この「馬込わくわく体験」は、保護者・地域の方々のあたたかい協力により成り立っています。子どもたちは感謝の気持ちをもって、この体験を思いきり楽しんでほしいと願っています。